

## ◇ 新型コロナウイルス感染防止対策についてのガイドライン（指針） ◇

令和2年7月30日

奈良県水泳連盟

### 1. 競技会における対策として

- (1) 無観客競技会とする。
- (2) 競技会への参加は県内登録選手のみとする。
- (3) クラスター（集団）感染発生のリスクを回避する。
  - ①扉、窓を開けて定期的に外気を取り入れる換気を実施する。
  - ②手の届く距離に多くの人が集まらないように、配席の間隔を広くする。
  - ③更衣室の密集を避けるため、素早く着替えて更衣室利用時間を短縮する。
  - ④声援など大きな発声をしない、させない。
- (4) 会場入館時には、石けんや消毒液による手指消毒を頻繁に実施する。
- (5) マスクを着用する。
  - ①選手は、アリーナ以外の待機場所等では『マスク着用』を原則とする。
  - ②競技役員（審判長等を除く）は、アリーナ内であっても常時『マスクを着用』する。
  - ③声を出す機会をできるだけ減らすようつとめる。

### 2. 参加選手の皆さまへ

- (1) 次の一つでも該当する場合は、競技会への参加を自粛してください。
  - ①体調不良の方
    - ・咳等、風邪の症状※花粉症等を除きます。
    - ・倦怠感（強いだるさ）
    - ・息苦しさ（呼吸困難）
  - ②過去2週間以内に発熱や風邪の症状があった方
  - ③過去2週間以内に感染拡大している地域や国を訪問した方
- (2) 指定場所で『静かに』待機する。
  - ①待機場所以外でも、手が届く距離に集まらない。
  - ②3人以上で集まらない。
  - ③間近で会話をしない。大声を出さない。

### 3. 参加登録団体の担当者の皆さまへ

- (1) 参加選手の体調管理を十分に行ってください。※検温を必ず行ってください。
- (2) 『正しい手の洗い方』を教えてください。
- (3) 競技会場では『3つの密』を絶対に避けるように指示をしてください。
  - ・『密閉空間』換気の悪い場所に行かない。
  - ・『密集場所』他人と手の届く距離に集まらない。
  - ・『密接場面』間近での会話や大声を出さない。

### 4. 競技役員の皆様へ

- (1) 競技会2日前から検温を行ってください。37.5度以上の発熱があった場合は、競技会への参加を自粛してください。主管する連盟事務局に欠席連絡をお願いします。
- (2) 競技会当日は、会場にて検温を必ず行ってください。
- (3) 密集を避けるため、朝の役員打合せは主任会議のみとします。（各パート別に行います）
- (4) 休憩・昼食場所での密集を避け、2mの社会的距離を取ってください。
- (5) 大会行事中に体調が悪くなった場合は、速やかに審判長に申し出てください。また、帰宅後の体調について、主管する連盟事務局に報告をお願いします。